

MC971CR ソフトウエアアップデート方法

MC971CR は Futaba WEB サイト http://www.futaba.co.jp/ からデータ をダウンロードして最新のソフトへ更新することができます。

必要なもの



アップデートの方法

ファーム書き換えツールを ACUVANCE ホームページよりお持ちの PC にダウンロードします。

https://acuvance.co.jp/software/

2. アップデートファイルを Futaba WEB よりお持ちの PC にダウンロードします。

https://www.rc.futaba.co.jp/support/software

3. PC にアップデートデバイスキット II または III (アキュ ヴァンス製品)と MC971CR を接続して次ページからの 手順で MC971CR をアップデートしてください。





1. ACUVANCE ファーム書き換えツール(共通版)インストール方法

書き換えツールおよびファームウェアのダウンロードファイルは全て ZIP 形式で圧縮されております。Lhaplus 等のアーカイブソフト (無料)を PC にインストールの上、ダウンロードファイルを展開(解凍)してください。

本書では主に Windows 10 にて Microsoft Edge ブラウザを使用した場合の画面を表示しています(お使いの PC 環境により表示や文 言が本書と異なる場合があります)

はじめに

①本ソフトウェアの著作権は、株式会社アキュヴァンスに帰属します。

- ②賠償責任について、本ソフトウェアご使用時にデータの消失を含むいかなる偶発的・結果的・間接的な損害(PC 破損を含む) において、弊社では一切責任を負いかねます。
- ③本ソフトウェアは Futaba/ アキュヴァンスブラシレスシステム専用のアップデートツールです。他社製品との互換性はあ りません。

④本製品は、Windows 専用アプリケーションです。

(対応 OS) Windows XP/Vista/7/8/8.1/10/11の 32bit/64bit

インストール方法

15

I アキュヴァンスホームページより書き換えツール セットアップファイルをダウンロードします

Ⅰ - ① アキュヴァンスホームページより共通書き換えツールのダウンロードボタンをクリックします。(ダウンロードは) 無償です)

uvance Update Tool	Ver.1.0.	(公開日2021年12月24日)	UPDATE TOOL	Download

I - ② ″開く″をクリックします。	Click	(
acuvance_update_tool.zip (4.5 MB) について行う操作を選んでください。 場所: acuvance.co.jp	開く	保存	キャンセル	×

I-③ 開かれたフォルダに [Acuvance Update Tool ○. ○. ○.exe] があれば、セットアップファイルのダウンロードは完 了です。引き続き、インストール作業を行います。

II 書き換えツールをPC ヘインストールします

- **Ⅱ** ① **Ⅰ** ③でダウンロードした [Acuvance Update Tool 〇 . 〇 . 〇 . . exe] をダブルクリックします。
- Ⅱ ② [ユーザーアカウント制御]ウインドウにて「次の不明な発行元からのプログラムにコンピューターへの変更を許 可しますか?」と表示された場合は、「はい」をクリックします。 ウインドウが表示されなかった場合は、Ⅱ-③へ進みます。
- Ⅱ ③ セットアップ画面に従って下図赤枠ボタンを順次クリックし、インストール作業を行います。



このプログラムはご使用のコンピューターへ Acuvance Update Tool version 1.0.4 をインストールします。 続行する前に他のアプリケーションをすべて終了してください。

_

Click

キャンセル

次へ(N)>

続行するには「次へ」、セットアップを終了するには「キャンセル」をクリックしてください。



インストールを続行するに(ばインストール」を、設定0)確認や変更を行うに	は「戻る」をクリッ
ジョン 道加タスクー覧: アイエンを追加する: デスクトップアイエン	を作成する		^
			~

CP210x USB to UART Bridge Driver Installer







既にドライバがインストールされている場合はこのような画面が表示されます。



以上で共通書き換えツールのインストールは完了です。



デスクトップにこのアイコンが作成されます。

2. Futaba MC971CR のアップデート方法





- Ⅰ ① 共通書き換えツールのアイコンをダブルクリックし、書き換えツールを起動します。
- **I** ② デバイス選択にて、ESC を選択(クリック)します。

Click	ス選択 SC le-St / S.BUS AOIII	
接続状態 USBアダプタの接続状態 デバイス接続状態	- アップデート 状態	78-h
アップデートするデバイスを選択し、USBア 接続すると「USBアダプタの接続状態」のシ	^{減プタをパンコンに打} ヴナルが緑に変れ	妾続してください。 正しく りります。

🔞 A 般 🐸 蓼 🥔 🔊 🛤 🖡 🗸

I-③ アキュヴァンスアップデートデバイスキットの USB ケーブル(B)を使用し、PC(A)と USB アダプタ(C)を接続します。USB アダプタを初めて PC に接続したときのみ、デバイスドライバソフトウェアのインストールメッセージが画面右下に表示されます。



Ⅰ - ④ "USB アダプタ接続状態"が赤から緑に切替われば、PC が正常に USB アダプタを認識しています。

- ソフトウェアバージョン	バージョン		
接続状態 USBアダプタの接続 デバイス接続状態	3大態	- アップデ ート 状態	」 スタート
デバイス接続状態 アップデートするデバイスをUSE	アダプタに接	続してください。正	Eしく接続すると「デバー

MC971CR をアップデートする

Π MC971CR をアップデートします

アップデートの際は必ず MC971CR からバッテリーを外してください!

Ⅱ - ① Ⅰ - ④の状態からアップデートを始めます。まずは、USB アダプタ(C)と MC971CR の LINK 端子を、RX ケーブル(MC971CR に付属)で接続します。



 ■ -② MC971CRを接続し、PCがMC971CRを正常に認識すると、"ソフトウェアバージョン"に現在MC971CRにインストー ルされているファームウェアが表示され、"デバイス接続状態"が赤から緑に切り替わります。(切り替わらない場 合は、切り替わるまで RX ケーブルの抜き差しを繰り返してください。)

_

 \times

その後 "スタート"をクリックします。





Ⅱ-③ ダウンロードした MC971CR のファームウェアをクリックして選択した状態にし、"開く"をクリックします。

▲ 開く					×
← → ヾ ↑ 📙 > PC > デス/	フトップ > MC	971CR_Ver.F3.10_[0A.0A.F3.10]		v Ū	MC971CR_Ver.F3.10_[0A.0A.F3 🔎
整理 ▼ 新しいフォルダー					==
PC	^	~ 名前	更新日時	種類	サイズ
3D オブジェクト		MC971CR_Ver.F3.xx_[0A.0A.F3.xx].kyc	2023/12/21 21:36	KYC 7	アイル 49 KB
🖊 ダウンロード					
📃 デスクトップ		Click ①			
■ ドキュメント					
■ ピクチャ					
📰 ビデオ					
🎝 ミュージック	~				
ファイル名(N):	MC971CR_Ver	.F3.XX_[0A.0A.F3.XX].kyc		~	Config Files (*.kyc) 🗸 🗸 🗸
			Click	(2)	開く(O) キャンセル

II - ④ アップデートが始まり、パーセンテージのカウント UP がスタートします。



■ - ⑤ 100 パーセントに達すると、ソフトウェアバージョン表示が更新されます。
 これで MC971CR のアップデートは完了です。

- ソフトウェアバージョン 0A.0A.F3. xx	-デバー © ○	イス選択 ESC Ne-St / S.BUS TAOIII		/ANCE
接続状態 USBアダプタの接続状態	<u>it</u>	- アップデート状態		
アップデートが完了しました。USBT リングをお楽しみください。	アダプタ	からデバイスを取りタ	トし、最新税	度能やフィー



アップデートにより、MC971CR内のセッティングデータはリセットされます。
 予めメモをとっていただくことをお勧めいたします。

- ②アップデート完了後に初めてご使用いただく際は、スロットルポジションの初期設定(ESC 取扱説明書 P.8)を "2 回 " 実施してください(送信機の設定状態によっては、アップデート直後に限り、1 回の初期設定ではニュートラル位置を正常にメモリしない場合があるため)。
- ③スロットルポジションの初期設定が完了していないと、送信機との MC リンクが正常に機能しない場合があります。
- ④スロットルポジションの初期設定を2回実施しても MC リンクが機能しない(セッティングデータを送信機にて読み込むことができない)場合は、 ESC モードにてプリセットプログラム "ドリフト"をロード(ESC 取扱説明書 P.14 参照)してからご使用下さい。
- ⑤ MC971CR Ver.F3.10~とT10PX を使用する場合は T10PX も Ver.10.0~ にバージョンアップしてからご使用下さい。
- ⑥ T10PX(V9.0 以前)または T7PX シリーズ (V12.0 以前)/ T4PM/T4PM Plus は Ver.F3.10~における設定範囲拡張部分は未対応となります。
 T10PX(V9.0 以前)または T7PX シリーズ (V12.0 以前)では ESC 内の設定値に拡張した値が含まれている場合、送信機にて設定を読込む際にエラーになります。

また、T4PM/T4PM Plus では ESC 内の設定値に拡張した値が含まれている場合、読み込みは出来ますが正しく表示されません。 ESC 内の設定値に拡張した値が含まれていない場合は、従来通り送信機でのセッティング変更が可能です。

Ver.F3.11 アップデート内容

送信機の MC リンクにて、ESC のデータを読込み後に送信機に表示される「リセット」コマンドを実行すると、MC リンクが機能しなくなる 不具合を修正いたしました。

Ver.F3.10 アップデート内容

[ドライブ周波数]

従来の 1 ~ 16kHz(1kHz ステップ)・18 ~ 32kHz(2kHz ステップ)に加え、35・38・42・48・55・64kHz を追加

⇒高周波に設定することで、よりリニア感のあるきめ細かなスロットルワークが可能となります。

[ターボタイミング]

従来の 0 ~ 30°(1°ステップ)に加え、31 ~ 60°(1°ステップ)を追加

⇒最高回転数をさらに上昇させることが可能となります。

※極端に高い値に設定された場合、ギヤ比やターン数、路面グリップ状況等によっては ESC やモーターに過大な 負荷がかかる場合がありますので、モーターや ESC の発熱状態をみながら徐々に数値を上げてください。

[ターボオンスロープ]

従来の 1 ~ 25deg/0.1sec(1deg/0.1sec ステップ)に加え、26 ~ 50deg/0.1sec(1deg/0.1sec ステップ)を 追加

⇒数値を上げることで最高回転数に到達するまでの時間が短縮され、よりクイックな回転上昇となります。

[ターボオフスロープ]

従来の 1 ~ 25deg/0.1sec(1deg/0.1sec ステップ)に加え、26 ~ 50deg/0.1sec(1deg/0.1sec ステップ) を追加

⇒数値を上げることでターボ作動状態から復帰するまでの時間が短縮され、よりクイックな回転落ちとなります。